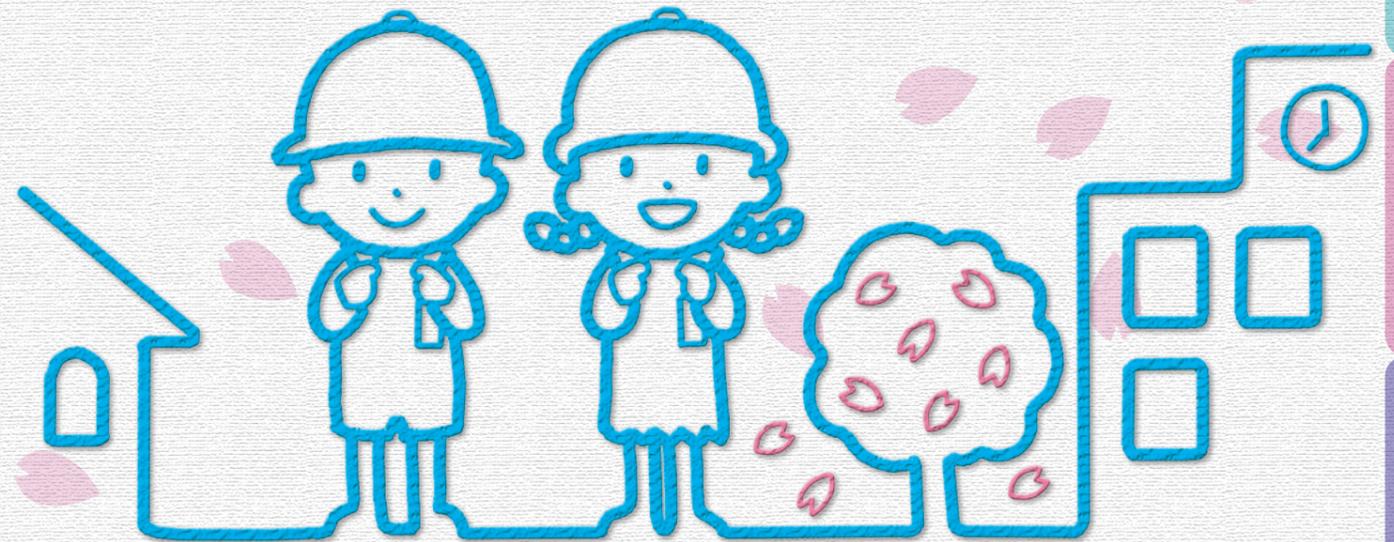


# サクサクできる! パズル型

## スタートカリキュラム作成支援ツール

# 「サクスタ」

監修 村川 雅弘 和田 信行



まずは冊子を読む...

データをダウンロードしてすぐ活用!!



未来をにう子どもたちへ  
日本語教出版

日文の実践事例、教科情報  
詳しくはWebへ!

### before

接続期における小学校の現状は...

自分の学校の  
日程に合った  
スタートカリキュラム  
を作成しなければ。

スタートカリキュラム  
を作成するには  
時間がかかるな。



週単位で計画された  
スタートカリキュラムは  
よくあるけど、  
1日ごとにはどうやって  
作成したらいいのか。

スタートカリキュラムに  
盛り込むとよい  
学習活動が  
わかっていたら作成  
しやすいんだけどな。

### after

「サクスタ」を使用すると...

自分の学校の  
日程に合った  
スタートカリキュラム  
を作成することが  
できます。

スタートカリキュラム  
の作成時間を  
縮減することが  
できます。



1日ごとに  
作成することができます。  
また、  
時間の経過を明示  
することができます。

スタートカリキュラムに  
盛り込むとよい  
学習活動を各社教科書  
をもとに一覧化しました!  
よって、作成に見通しを  
もつことができます。

### 「サクスタ」開発の思い

教務主任1年目のころ、教室に適應できずに泣いている1年生の子どもたち、そして、その対応に追われる担任の姿を目にしました。学びの基礎力を養う小学校のスタート期は、入学した子どもたちにとって、とても大切な時期と言えます。子どもたちの学びと育ちに成果があり、学校現場を助けることのできる「スタートカリキュラムの作成支援ツール」があったら便利だろうな、そんな思いで「サクスタ」を開発しました。

「サクスタ」は、スタート期にどんな学びをさせたらよいのかという具体像をもちながら、自校のスタートカリキュラムを作成していくツールなので、教師の力量向上にも一役かえるのではないかと考えています。

学校現場の「お助けツール」であり、「力量向上ツール」としての「サクスタ」をご活用いただければ幸いです。

やつるぎ あけみ  
八銀 明美 (愛知県知多市立旭北小学校)

### 「サクスタ」のデータは

日本文教出版 Web サイト  
(<http://www.nichibun-g.co.jp/>) の  
小学校生活「資料ダウンロード」  
ページよりダウンロードできます。

※「サクスタ」バナーが表示されていない場合は、  
(その2)の手順でダウンロードしてください。

Let's Try!

### 「サクスタ」データダウンロード方法

その1  
日文 HOMEの「サクスタ」バナーをクリック  
↓  
小学校生活  
↓  
資料ダウンロード  
↓  
「サクスタ」データ一式をダウンロード!

その2  
日文 HOME → 日文の教科情報 TOP  
↓  
小学校生活  
↓  
資料ダウンロード  
↓  
「サクスタ」データ一式をダウンロード!

日本語教出版 株式会社  
<http://www.nichibun-g.co.jp/>

- 大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5  
TEL:06-6692-1261 FAX:06-6606-5171
- 東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16  
TEL:03-3389-4611 FAX:03-3389-4618
- 九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14  
TEL:092-531-7696 FAX:092-521-3938
- 東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵1-13-18-7F・B  
TEL:052-979-7260 FAX:052-979-7261
- 北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-1-1  
TEL:011-764-1201 FAX:011-764-0690

日文教育資料 [小学校 全般]  
平成28年(2016年)2月25日発行  
編集・発行人 佐々木秀樹  
発行所 日本文教出版株式会社  
〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5  
TEL:06-6692-1261

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD33305

「サクスタ」の「カリマネ」を  
「サクスタ」で実現しよう

スタートカリキュラムの  
考え方と方法

「サクスタ」とは?

なるほど!早わかり!!  
「サクスタ」活用法

お急ぎ週案コース

各教科等別  
「サクスタ」コース一覧

「スタートカリキュラム」  
完成例

# 「スタカリ」の「カリマネ」を「サクスタ」で実現しよう

村川雅弘 (鳴門教育大学)

次期学習指導要領では、アクティブ・ラーニングに次いで、カリキュラム・マネジメント（略称カリマネ）が注目されています。

**「カリマネ」とは、** 学習指導要領を受け止めつつも、子どもや地域の実態や特性を踏まえ、教育目標を設定し、その実現のためのカリキュラムやその具体としての授業づくりのための基本方針を決定し、日々の授業を通して見直し・改善を図っていくことです。

スタートカリキュラム（略称スタカリ）も地域において共通ではありません。校区の地域性や学校規模、家庭環境、幼稚園や保育所等の教育内容・方法及び児童の実態など、一つとして同じ小学校は存在しません。これらの実態を踏まえつつ、学校ごとに自校のスタカリを作成することが求められています。

しかし、スタカリが完成すればそれでよいではありません。

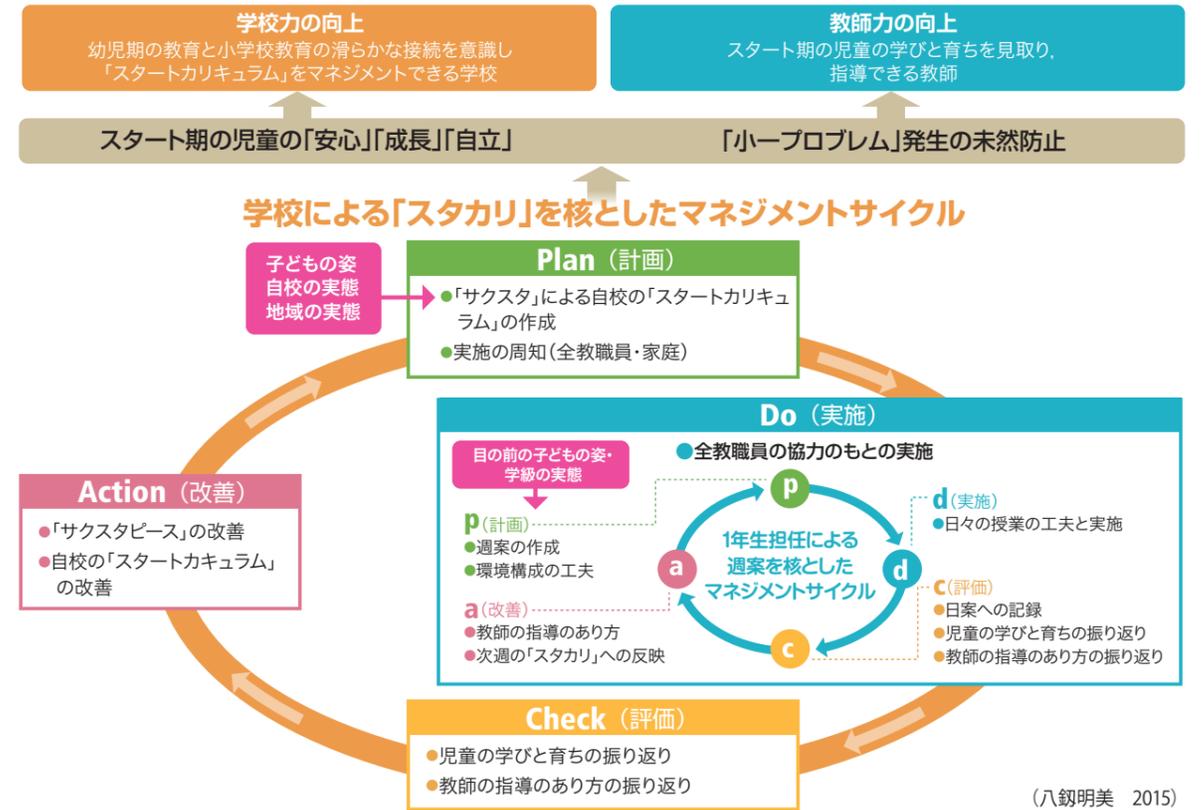
その計画に基づき日々の実践を通して見直し・改善を図ることが重要であることはいうまでもないのです。

文部科学省作成の『スタートカリキュラム スタートブック』（平成27年1月）にも、「スタートカリキュラムのマネジメント」（pp.14-15）において、全校体制でスタカリを作成・実施し、子どもの姿を通しての反省・検証・改善を推進していますが、必ずしもうまく機能していない実態があります。

「理念は理解できるが、どのようにして作成していけばよいかわからない」といった声が聞かれます。

そこで、各校において地域や児童等の実態を踏まえてスタカリを簡便に作成し、実践を通して容易に加筆修正が可能なツールを開発しようと考えました。それが、サクサクできるパズル型のスタートカリキュラム作成支援ツール「サクスタ」です。

作成に当たり、各教科等の地域カリキュラムとして歴史ある愛知県の知多地方教育計画案（通称、知多カリ）の「27年度版スタートカリキュラム」作成を手がけられた八弮明美先生に、スタカリ作成のノウハウを一般化してもらいました。



スタカリのカリマネを上図のように考えて開発しました。

**「サクスタ」では、** まず、「自校のスタカリ」を作成します。「Plan（計画）」段階です。

時期は前年度の2月から3月が望ましいでしょう。学校長のリーダーシップの下、教務主任や現1年担任、その年度の生活科主任等が中心になり、児童や地域等の実態を踏まえて作成します。その際、「スタートカリキュラム」の完成例が参考になります。「スタートカリキュラム」完成例（pp.14-15）を加筆修正して作成してもよいですし、「各教科等別サクスタピース」（pp.12-13）をコピー＆ペーストして作成してもよいでしょう。

新年度の体制が決まれば、全教職の協力の下、作成した自校のスタカリを実施します。「Do（実施）」の段階です。

同時に、Plan（計画）で作成した「自校のスタカリ」を元に、学級数や各学級の実態に応じて学級ごとに週案を作成します。Doの（p）に当たります。日々の授業（d）を踏まえ、児童の姿を元に週案の見直し・改善を図ります（c,a）。この小さなpdcaが複数回（例えば、スタカリの実施週数）繰り返されます。この部分が「学級のスタカリ」になります。

一定期間のスタカリが終了した頃に書き残された週案を元に、「自校のスタカリ」の見直し（Check）、サクスタピースやスタカリの改善（Action）を図っておけば、次年度につながっていきます。

「サクスタ」で各校のスタカリが充実し、学校力と教師力がさらに向上していくことを願っています。

# スタートカリキュラムの考え方と方法

和田信行 (東京成徳大学)

## I スタートカリキュラム(略称スタカリ)の考え方

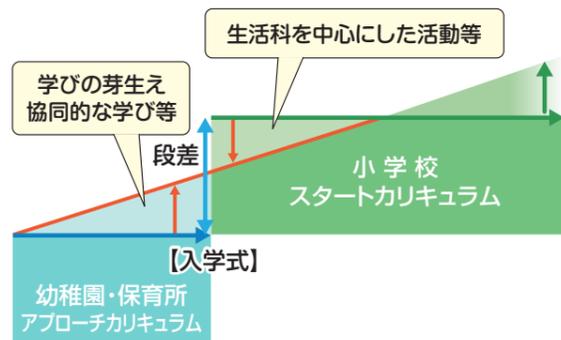
### 1 なぜスタカリが必要なのか

スタカリを小学校生活への適応指導ととらえていないでしょうか。

トイレ指導、ロッカーの使い方、廊下歩行、登下校指導、給食指導等々の指導をすることがスタカリと考えるのは、狭い考え方です。このような指導は、従前からどの学校でも行っていました。

スタカリとは、「小学校の学習や生活に滑らかに接続できるよう工夫された入学当初の指導計画」です。幼児期からの「子どもの成長と学びの連続性」という視点から考えることが大切です。

#### 滑らかな接続・段差の解消



・アプローチカリキュラム  
就学前の幼児がスムーズに小学校の生活や学習に適應できるようにするとともに、幼児期の学びと小学校教育につなげるために作成する、幼児期の終了前(5歳児の後半)に実施するカリキュラム。

### 2 スタカリの内容構成

スタカリを作成するときには、以下の三つの内容を取り入れて構成します。

#### (1) 幼稚園や保育所等の遊びを生かした楽しい活動

幼稚園や保育所等では、遊びを通した総合的な活動を基本としています。園児は、「砂遊び」「お絵かき」「鬼ごっこ」「シャボン玉遊び」「手遊び」「お店やさんごっこ」等々の様々な遊びを楽しく経験してきています。

小学校入学直後の子どもの気持ちを考えると、「新しい校舎での生活への不安」「新しい友だちへの不安」「勉強への不安」等々でいっぱいです。入学式直後の数週間、幼稚園や保育所等で経験したことのある遊びを取り入れることにより、学校生活を安心して楽しくスタートできるようにしていきます。

遊びを生かした楽しい活動には、次のような効果があります。

① 誰もが経験をしたことのある遊びは、安心して取り組める。

手遊びの「グーチョコキパーで何つくろう」などの活動は日本全国のほとんどの幼稚園や保育所等で行われており、知らない子どもはいないでしょう。

② 遊びは、友だちとのかかわりを高める。

初めて出会った友だちともすぐに仲良くなれます。教師は子どもの参加状況を把握しやすく、集団になじめない子どもへの適切な指導を行いやすくなります。

③ 遊びを通して生活する力が高まっていく。

幼児期に近い活動を通した指導方法を取り入れることが、この時期には必要なのです。生活の仕方や友だちとのかかわり方を、活動しながら実行できるようになります。

#### (2) 生活科を核にした合科活動

入学直後から、6年生と同じ時程での生活には無理があります。45分授業、5分休み、チャイムによる着席指導等に、急に適應させることは難しいでしょう。

スタカリは、このような従前の小学校の教育方法を少し変えていこうとするものです。この時に、生活科を核にして合科的・関連的な手法を取り入れていくこ

とが、学習指導要領でも求められています。

スタカリでは、生活科や国語、音楽、図画工作などと合科的・関連的に行います。このことによって、生活科を核にした活動を行うことができます。たとえば、生活科の学習指導要項における「学校と生活」の内容を踏まえ、「がっこうたんけん」の活動を工夫することによって、45分の授業の工夫を図ることができます。

自己紹介をするために、自分の好きな絵を描いたり、幼稚園や保育所等のことを話したりすることも合科的・関連的にできます。

また、学校を探検し、図書室で絵本を見たり、音楽室で6年生と一緒に歌をうたったりするのもよいでしょう。

#### (3) 教科のスタート学習

「小学校に入学したら勉強をしたい」という子どもも多くいます。内容構成1と2の内容だけでは子どもは満足しません。スタカリの中に、教科のスタート学習も取り入れることが必要です。国語や算数など、教科書を使った学習も取り入れていくようにしましょう。

## II スタカリ作成・実施上の留意点

### 1 スタカリ作成上の留意点

#### (1) いつ作成するか

スタカリを作成するのは新1年生の担任が決まってからでは間に合いません。4月入学式直後から始まるので、原則としては、前年度の2月から3月に作成しておく必要があります。

#### (2) だれが作成するのか

スタカリがまだ作成されていない学校では、2学期あたりからスタカリ作成委員会を立ち上げ、準備をします。教務主任、現1年生担任、生活科主任等が委員となり、組織として対応していきます。

ところで、計画的にスタカリが作成されていない場合もあるかと思えます。ここで紹介する「サクスタ」は、個人でも、4月からでも、簡単に活用できる心強いツールです。次ページより具体的に解説します。

#### (3) 行政の支援

スタカリの作成が進んでいる地域では、行政の保幼小連携に対する理解や取り組みが積極的に行われています。行政にも、積極的にスタカリ作成の支援をしていただきたいものです。学力向上の一手はスタカリにあるといっても過言ではありません。

スタカリを実施する場合、学校全体でスタカリを理解し、協力していく体制がないと効果的な実施はできません。

従来の学校の時程や指導の方法を変えていく新たな取り組みですから、全教職員の理解と協力が必要です。スタカリを実施していくためには、学校長の強いリーダーシップが求められるのです。

#### (2) 計画に柔軟性を

スタカリは子どもの実態に応じて適宜カリキュラム改善をしていく必要があります。実施中はもちろん、次年度に向けてのカリキュラム評価・改善をしていく必要があります。

#### (3) 家庭との連携を

スタカリを実施する場合、保護者への説明など家庭との連携が必要です。従来より行なわれてきた授業のイメージと異なる部分もあるので、スタカリの意義や方法について、保護者に説明をして理解を得ることも必要です。

また、生活リズムを整えるなど、家庭の協力も必要となります。

#### 参考文献

- ・和田信行著「小一プロブレムを起こさない教育技術」、小学館、平成25年3月
- ・和田信行『スタートカリキュラム作成の留意点』、文部科学省、「初等教育資料」東洋館出版社、平成26年12月号、pp.6-9

# 「サクスタ」とは？

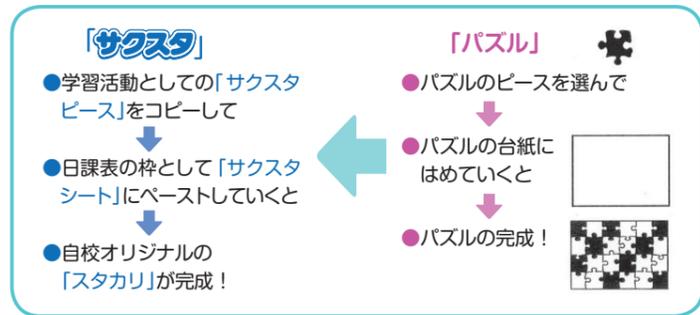
## サクサクできる！パズル型 スタートカリキュラム作成支援ツール

「サクスタ」データのダウンロードについては、P.8、裏表紙をご覧ください。

### 「サクスタ」とは…

「サクスタ」は、「スタートカリキュラム作成のための支援ツール」です。パズルを完成させるようなイメージで、スタートカリキュラムを作成していきます。

**基本作業：**パズルのピースに当たる学習活動（「サクスタピース」pp.12-13参照）をコピーして、パズルの台紙に当たる日課表の枠（「サクスタシート」p.8参照。ダウンロードデータとして提供。）にペーストして、完成させていきます。「サクスタ」を使用することで、自校に合ったスタートカリキュラムを通常より短い時間で作成することができます。



### 日課表の枠としての「サクスタシート」とは… (pp.14-15 の空の枠)

1日4コマを20日間、計80コマ分の日課表の枠のことで。※ p.8参照、データをダウンロードしてご使用下さい。

ただし「スタートカリキュラム」の標準授業時間数は、各地区、各学校によって異なるので、全てのコマを使用する必要はありません。自校に必要なコマのみを使用します。

なお、サクスタシートの横軸は時間の経過を、縦軸は日にちの経過を表しています。



◀ 1コマの授業時間は45分間とし、授業時間を枠の大きさで表しています。左の枠は、1コマ分の45分間を表しています。



◀ 1コマを、さらに縦三分に細分しています。3分割した一つ分は15分間を示すことになります。これで15分間のモジュールを活用した「スタカリ」を作成することが可能になります。

### 学習活動としての「サクスタピース」とは… (pp.12-13)

各教科等別に一覧化した1年生スタート期に実施したい学習活動のことで。

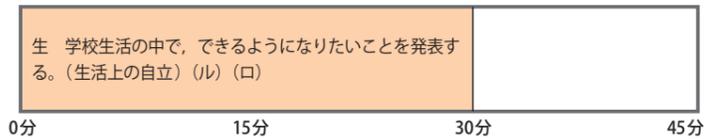
●「サクスタ」では、「スタートカリキュラム」の標準時間を便宜上64時間と設定しています。内訳は以下のとおりです。各教科書分析を通して時間配当をしました。（あくまで一例です。学校の実情に合わせ適宜設定して下さい。）

生活…11時間、国語…12時間、書写…3時間、算数…7時間、音楽…4時間、体育…5時間、  
道徳…4時間、図画工作…3時間、学級活動…8時間、児童会活動…1時間、学校行事…6時間

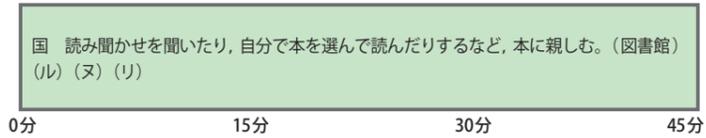
●「サクスタピース」は、「サクスタシート」のサイズに合わせて作成しています。（各教科等ごとに色分けしています。）



(例1)  
15分間の学習活動を示しています。(学級活動)



(例2)  
30分間の学習活動を示しています。(生活科)



(例3)  
45分間の学習活動を示しています。(国語)

●「サクスタピース」の末尾に、関連する「幼児期の終わりまでに育ってほしい幼児の具体的な姿」を記しています。「アプローチカリキュラム」で培ったこれらの成果を小学校で培いたい資質・能力に反映させるように努めます。ゼロからのスタートではありません。

**幼児期の終わりまでに育ってほしい幼児の具体的な姿**

(イ)健康な心と体 (ロ)自立心 (ハ)協同性 (ニ)道徳心の芽生え  
(ホ)規範意識の芽生え (ヘ)いろいろな人とのかかわり  
(ト)思考力の芽生え (チ)自然とのかかわり  
(リ)生命尊重・公共心等 (ヌ)数量・図形、文字等への関心・感覚  
(ル)言葉による伝え合い (ヲ)豊かな感性と表現

幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方について(報告)平成22年11月11日

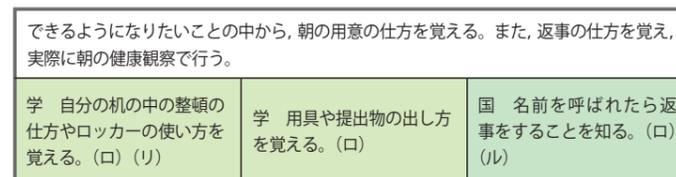
### 「スタートカリキュラム」完成例 (pp.14-15)

「サクスタピース」を「サクスタシート」にコピー＆ペーストしてつくった「スタートカリキュラム」です。以下のことに留意して作成しています。

- 幼児期の生活経験を踏まえた編成とするため、合科的・関連的に組み立てています。また、生活科を中心として編成しています。
- 学校において必要なこと(学校生活上の基礎と基本)を児童が重要であるとする授業展開となるように、必要感・必然性のある編成としています。
- 「サクスタピース」に色が着いているので、各教科等の時間計上を意識しながら作成することができます。また、完成後の時間計上を簡便に行うことができます。
- 文部科学省が作成した『スタートカリキュラム スタートブック』(pp.8-9)に準じて、学習の3類型を意識し、総じてA、B、Cの順番に編成するようにしています。

A…一人ひとりが安心感をもち、新しい人間関係を築いていくことをねらいとした学習  
B…合科的・関連的な指導による生活科を中心とした学習  
C…教科等を中心とした学習

●どの「サクスタピース」を組み合わせるかを明確にするために、それらの上段を一つにまとめ、学習展開の方法をメモしておくとう便利です。(任意)



(例)  
「できるようになりたいことの中から、朝の用意の仕方を覚える。また、返事の仕方を覚え、実際に朝の健康観察で行う。」と、学習展開の方法をメモする。大きな指針がある方がピースを選びやすいでしょう。

# なるほど!早わかり!! 「サクスタ」活用法

ダウンロードデータとして用意されているサクスタピース(pp.12-13参照)をサクスタシート(pp.14-15の空の枠、作成用フォーマット)にコピー&ペーストすることで、自校のスタートカリキュラムを作成することができます。しかし、スタートカリキュラムを作成することが最終的な目的ではありません。作成後は、実施、評価、改善をすることで、自校にとって実効性のあるスタートカリキュラムとしていくことが大切です。また、実施の段階では、各学級担任による週案を基に学習活動を展開します。

## D 実施 週案を活用して自校のスタートカリキュラムに取り組む。



- 全教職員の協力の下、実施する。
- 完成したスタートカリキュラムをもとに、1年生の担任が週案を作成し、評価・改善をしながら、実施を繰り返す。
- 児童や学校の実態に柔軟に対応して学習を展開する。
- 適宜休憩を入れながら、ゆったりと実施する。

## P Plan 計画(作成) 「サクスタ」を用いて、スタートカリキュラムを作成する。



国語	12/272	女子生徒の言葉、適切な声量を知り、まや文字、言葉に親しむ。	国語「あいうえお」を繰り返し読んだり、歌に合わせて歌「あいうえお」に親しむ。また、「あいうえお」を楽しく練習する。	国語「あいうえお」を繰り返し読んだり、歌に合わせて歌「あいうえお」に親しむ。また、「あいうえお」を楽しく練習する。
書写	3/34	文字に意味をもたせ、適切な姿勢・姿勢の持ち方・筆圧で、線や文字を思い描く。	書写「人、もの、こと」に関する文字を見つけ、読み、書き、描く。	書写「人、もの、こと」に関する文字を見つけ、読み、書き、描く。
算数	7/136	活動を通して数の感覚を身に付け、物の量を数えたり、感じたりする。	算数「1-5」の半量体物(数回ブロック)を操作して数え、1-5の数字と「1-5」の数字が対応していることを確認する。(算)10	算数「1-5」の半量体物(数回ブロック)を操作して数え、1-5の数字と「1-5」の数字が対応していることを確認する。(算)10
音楽	4/68	音楽に合わせて体を動かしながら、楽しく歌う。	音楽「あだちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたり、歌う。	音楽「あだちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたり、歌う。

- 「サクスタ」データは日文 Web サイト <http://www.nichibun-g.co.jp/> よりダウンロードできます!
- その1  
・日文HOMEの「サクスタ」ボタンをクリック!  
・小学校生活!  
・資料ダウンロード!  
・「サクスタ」データシートをダウンロード!
- その2  
・日文HOME!  
・日文の教科情報TOP!  
・小学校生活!  
・資料ダウンロード!  
・「サクスタ」データシートをダウンロード!

- 1 自校の日程にあったサクスタシート(空の時間割シート)にする。4時間目については、自校の予定に合わせて増減する。
- 2 サクスタピース(pp.12-13参照)を確認する。学校行事や、使用する全教科書のおおむね5月上旬までの学習内容を確認しながら、ピースを加除修正し、学習活動を確定させる。

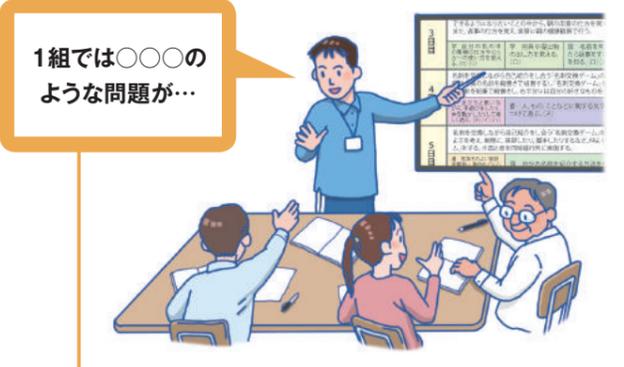
なるほど!  
これならカンタン!  
完成例を印刷して  
手元においておく  
便利だね!



国語	12/272	女子生徒の言葉、適切な声量を知り、まや文字、言葉に親しむ。	国語「あいうえお」を繰り返し読んだり、歌に合わせて歌「あいうえお」に親しむ。また、「あいうえお」を楽しく練習する。
書写	3/34	文字に意味をもたせ、適切な姿勢・姿勢の持ち方・筆圧で、線や文字を思い描く。	書写「人、もの、こと」に関する文字を見つけ、読み、書き、描く。
算数	7/136	活動を通して数の感覚を身に付け、物の量を数えたり、感じたりする。	算数「1-5」の半量体物(数回ブロック)を操作して数え、1-5の数字と「1-5」の数字が対応していることを確認する。(算)10
音楽	4/68	音楽に合わせて体を動かしながら、楽しく歌う。	音楽「あだちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたり、歌う。

- 3 確定したサクスタピースをサクスタシートにコピー&ペーストし、自校のスタートカリキュラムを作成する。スタートカリキュラム完成例(pp.14-15)からのコピー&ペーストで行うこともできる。

## C Check 評価 実行した自校のスタートカリキュラムを週案をもとに振り返る。



- 学校全体で、児童の育ちと学びをもとに教師の指導のあり方を振り返る。

## A Action 改善 自校のサクスタピースとスタートカリキュラムを改善し、次年度につなぐ。

サクスタピース	スタートカリキュラム
見直し	削ったり加えたり
NEW	

スタートカリキュラムのブラッシュアップ

## 週案コース ここに示した手順(PDCAのサイクル)がスタートカリキュラムの道筋です。しかし、時間がない場合はサクスタピースやスタートカリキュラム完成例を使って、まずは週案(pp.10-11参照)の形をつくってみるのもよいでしょう。

実施日	1日目
月日	4月〇日
曜日	月
目標	心をほぐし安心する
1行	入学式に参加する。
学	学校活動に参加する。(入学式)

国	国語の学習目標と準備の仕	音
国	教科書の表紙や裏表紙を基に、学校の楽しいことを見つけたり、音などを声に出して読んだりする。	音
算	身の周りの「1~10」の数量に関心をもち、観点や条件に合わせて集合をつくる。	算
算		算

- 1 各学校、学級の実情に合わせて、まず大きな目標を決める。
- 2 それに合わせて、サクスタピース、またはスタートカリキュラム完成例よりコピー&ペーストする。

日本語Webサイトより週案シートもダウンロードできます!

※この完成例は、「サクスタピース」(pp.12-13参照)を週案シートにコピー＆ペーストして完成したものです。

※わかりやすくするために、色を抜いて「完成例」としてはいますが、作成時は色が付いた状態です。そのままコピーするなど適宜状況に応じて活用して下さい。

### 週案完成例(第1週)

実施日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
月日	4月〇日	4月〇日	4月〇日	4月〇日	4月〇日
曜日	月	火	水	木	金
目標	心をほぐし安心する 自分でできることをふやす		先生や友だちとなかよくなる		
1	行 入学式に参加する。(リ)	行 始業式に参加する。(リ)	学 学 自分の机の中の整理の仕方やロッカーの使い方を覚える。(ロ)(リ)	音 音 友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かして楽しむ。(フ)(イ)(ハ)	道 道 気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心がけて、明るく振る舞うことを考える。(ニ)(イ)
2	学 学 学級活動に参加する。(入学式後)(ハ)	生 生 学校生活の中で、できるようになりたいことを発表する。(生活上の自立)(ハ)(ロ)	音 音 友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かして楽しく遊ぶ。(フ)(イ)(ハ)	国 国 国字を書くときの姿勢や鉛筆の持ち方を覚える。(ト)(マ)	音 音 挨拶したり、握手したりしながら、仲よく歌う。(フ)(イ)(ハ)
3	学 学 学級活動に参加する。(入学式後)(ハ)	行 行 通学団会に参加する。(イ)	学 学 お便りや荷物のしまい方を覚える。(ロ)	図 図 クレヨンの使い方を知り、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(フ)(ト)	算 算 指を折って10まで数える練習をする。(ス)(ト)
4			学 学 靴箱の使い方を覚える。(ロ)	図 図	算 算 音の数だけ仲間を集める「数合わせゲーム」や、文字の数だけ仲間を集める「数合わせゲーム」をする。(ス)(ト)(ハ)
備考	入学式当日	学校生活に必要な習慣	学校生活に必要な習慣	名刺交換ゲームの準備	名刺交換ゲーム

### 週案完成例(第2週)

実施日	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目
月日	4月〇日	4月〇日	4月〇日	4月〇日	4月〇日
曜日	月	火	水	木	金
目標	1年生の学習を知る			新しい集団のルールを考える	
1	生 生 これから学習することを想像し、やってみたい学習について発表する。(学びの自立)(ハ)(ト)	図 図 図工の学習目標と準備の仕方を知る。(ロ)(ト)(ス)	体 体 体育の学習目標と準備の仕方を知る。(体操服を着る)(ロ)(ト)(イ)	生 生 1日の学校生活や集団生活の中で、楽しく生活するために必要なことを考える。(情緒的自立)(ハ)(リ)	国 国 ときや場、相手に応じた挨拶やお話を適切な声の大きさですることを覚える。(ハ)(リ)
2	書 書 書写の学習目標と準備の仕方を知る。(ロ)(ト)(ス)	図 図 クレヨンの使い方を知り、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(フ)(ト)	道 道 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることを考える。(ニ)(ハ)(ホ)(リ)	体 体 ルールを守って楽しく友だちと「ゲーム(鬼遊び)」をする。(イ)(ホ)	学 学 傘やレインコート等、雨具のしまい方を覚える。(イ)(ロ)(リ)
3	書 書 字を書くときの姿勢や鉛筆の持ち方を覚える。(ス)(ト)	算 算 算数の学習目標と準備の仕方を知る。(ロ)(ト)(ス)	体 体 ルールを守って楽しく友だちと「ゲーム(鬼遊び)」をする。(イ)(ホ)	学 学 手洗い場の使い方を覚える。(イ)(ホ)(リ)	国 国 読み聞かせを聞いた時、自分で本を選んで読んだりするなど、本に親しむ。(学級)(ス)(ハ)
4	国 国 国語の学習目標と準備の仕方を知る。(ス)	音 音 音楽の学習目標と準備の仕方を知る。(ロ)(ト)(ス)	道 道 道徳の目標と準備の仕方を知る。(ロ)(ト)(ニ)	算 算 「1~10」の具体物と具体物を1対1対応させ、数の多小について調べる。(ス)(ト)	国 国 ときや場、相手に応じた挨拶やお話を適切な声の大きさですることを覚える。(ハ)(リ)
備考	兼オリエンテーション	兼オリエンテーション	兼オリエンテーション	集団生活や1日の流れを意識した学び	集団生活や1日の流れを意識した学び(雨の日に実施)

### 週案完成例(第3週)

実施日	11日目	12日目	13日目	14日目	15日目
月日	4月〇日	4月〇日	4月〇日	4月〇日	4月〇日
曜日	月	火	水	木	金
目標	みんなで学校について知る				
1	生 生 生活科の学習目標と準備の仕方を知る。(ロ)(ト)	国 国 ときや場、相手に応じた挨拶やお話を適切な声の大きさですることを覚える。(ハ)(リ)	音 音 校歌を歌う。(ヨ)(リ)	生 生 生 探検② 校外で見た場所、もの、会ったことのある人について伝え合い、校外を探索する計画を立て、教師引率の下、みんな探検をする。探検後は、発見したことを伝え合う。(ハ)(リ)(フ)(ヘ)	道 道 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることを覚える。(ニ)(ハ)(ホ)(リ)
2	生 生 生 探検① 校内で見た場所、もの、会ったことのある人について伝え合い、校内を探索する計画を立て、教師引率の下、みんな探検をする。探検後は、発見したことを伝え合う。(ハ)(リ)(フ)(ヘ)	行 行 身体測定を受ける。(イ)	国 国 読み聞かせを聞いた時、自分で本を選んで読んだりするなど、本に親しむ。(学級)(ハ)(ス)	生 生 生 探検③ 校内でもう一度行ってみたい場所、見てみたいものや人について振り返り、グループで探検する計画を立て、探検をする。(ハ)(ハ)(リ)(ヘ)	書 書 人、もの、ことなどに関する文字を見つけて遊ぶ。(ス)
3	算 算 「1~10」の具体物と半具体物(数図ブロック)、半具体物と半具体物を1対1対応させ、数の多小について調べる。(ス)(ト)	学 学 給食の準備、配膳、会食、後片付けの仕方を知る。(イ)(ハ)(リ)	体 体 ルールを守って楽しく友だちと「器械・器具を使つての運動遊び(固定施設を使った運動遊び)」をする。(イ)(ホ)(ニ)(リ)	図 図 クレヨンの使い方を知り、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(フ)(ト)	生 生 生 探検④ グループで校内を探索したことを伝え合い、探検地図にまとめる。(ハ)(フ)(リ)(ヘ)
備考	教師引率による校内の探検	教師引率による校内の探検からの関連	教師引率による校内の探検からの関連	教師引率による校外の探検	グループによる校内の探検

### 週案完成例(第4週)

実施日	16日目	17日目	18日目	19日目	20日目
月日	4月〇日	4月〇日	5月〇日	5月〇日	5月〇日
曜日	月	火	水	木	金
目標	みんなで学校について知る		チャイムに合わせて学習する		
1	道 道 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることを覚える。(ニ)(ハ)(ホ)(リ)	国 国 ときや場、相手に応じた挨拶やお話を適切な声の大きさですることを覚える。(ハ)(リ)	児 児 1年生を迎える会に参加する。(ハ)(リ)	国 国 「あ」「い」「う」「え」「お」で始まる言葉を2字、3字...と集めたり、書いたりする。(ス)	国 国 「あ」「い」「う」「え」「お」で始まる言葉を2字、3字...と集めたり、書いたりする。(ス)
2	生 生 生 探検④ 校外でもう一度行ってみたい場所、見てみたいものや人について振り返り、グループで探検する計画を立て、探検をする。(ハ)(ハ)(リ)(フ)(ヘ)	生 生 生 探検⑤ もう一度会いたい人について振り返り、グループで学校にいる人に会いに行く計画を立て、探検をする。(ハ)(ハ)(フ)(リ)(ヘ)	算 算 「1~5」の半具体物(数図ブロック)を操作して数の系列を理解し、「いち〜ご」の数詞と「1~5」の数字が対応していることを知り、数を正しく唱える。(ス)(ト)	算 算 「1~5」の半具体物(数図ブロック)を操作して数の系列を理解し、「いち〜ご」の数詞と「1~5」の数字が対応していることを知り、数字を正しく書く。(ス)(ト)	行 行 避難訓練に参加する。(イ)
3	図 図 クレヨンの使い方を知り、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(フ)(ト)	図 図 クレヨンの使い方を知り、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(フ)(ト)	国 国 「あいうえお」を繰り返し読んだり、歌に合わせて歌ったりして、「あいうえお」に親しむ。また、「あいうえお」を書く練習をする。(ス)(ハ)	体 体 体のバランスをとる「体づくり運動(体ほくし)」をする。(イ)	算 算 「1~5」を表す具体物、半具体物(数図ブロック)、数図、数字、数詞を関連付け、絵や数字で表現する。(ス)(ト)
4	学 学 掃除道具の正しい使い方やしまい方、掃除場所、当番、役割分担等、掃除の仕方を知る。(イ)(ハ)(リ)	国 国 「あいうえお」を繰り返し読んだり、歌に合わせて歌ったりして、「あいうえお」に親しむ。また、「あいうえお」を書く練習をする。(ス)(ハ)	行 行 健康診断を受ける。(イ)	行 行	国 国 言葉でしりとり遊びをする。(ハ)
備考	グループによる校外の探検	グループによる人と仲良くなる探検	時間割に繋ぐための各教科等の学習	時間割に繋ぐための各教科等の学習	時間割に繋ぐための各教科等の学習

# 各教科等別「サクスタピース」一覧

※各ピースは、各教科書会社の教科書に掲載されているスタート期における学習活動を参照して作成しています。  
 ※左から2列目にある標準時間の分子はスタート期の配分時間、分母は年間の標準時間を表しています。

各教科等	標準時間	スタート期における各教科等の目標	15分	15分	15分	15分	15分	15分	15分	15分	15分	15分	15分		
生活	11/102	学校のもの、人、ことが分かり、楽しく安心して遊びや生活をする。	生 学校生活の中で、できるようになりたいことを発表する。(生活上の自立)(ル)(ロ)	生 これから学習することを想像し、やってみたい学習について発表する。(学びの自立)(ル)(ト)	生 1日の学校生活や集団生活の中で、楽しくよりよく生活するために必要なことを発表する。(精神的な自立)(ル)(ハ)	生 生活科の学習目標と準備の仕方を知る。(ロ)(ト)	生 探検① 校舎内で見た場所、もの、会ったことのある人について伝え合い、校舎内を探検する計画を立て、教師引率の下、みんなで探検をする。探検後は、発見したことを伝え合う。(ル)(リ)(ヘ)	生 探検② 校舎外で見た場所、もの、会ったことのある人について伝え合い、校舎外を探検する計画を立て、教師引率の下、みんなで探検をする。探検後は、発見したことを伝え合う。(ル)(リ)(チ)(ヘ)	生 探検③ 校舎内で、もう一度行ってみたい場所、見てみたいものや人について振り返り、グループで探検する計画を立て、探検をする。(ル)(ハ)(リ)(ヘ)	生 探検④ グループで校舎外を探検したことを伝え合い、探検地図にまとめる。(ル)(ヲ)(チ)(リ)(ヘ)	生 探検⑤ 校舎内で、もう一度行ってみたい場所、見てみたいものや人について振り返り、グループで探検する計画を立て、探検をする。(ル)(ハ)(チ)(リ)	生 探検⑥ グループで校舎内を探検したことを伝え合い、探検地図にまとめる。(ル)(ヲ)(リ)(ヘ)	生 探検⑦ 学校にいる人について伝え合い、探検地図にまとめる。(ル)(ヲ)(ヘ)(チ)(リ)		
			国 名前を呼ばれたら返事をする方法を学ぶ。(ロ)(ル)	国 字を書くときの姿勢や鉛筆の持ち方を知る。(ト)(ヌ)	国 適切な筆圧で線や簡単な文字を書き、運筆になれる。(ト)(ヌ)	国 見本を見ながら、自分の名前を丁寧に書く。(ヌ)(ト)	国 自分の名前を紹介する方法を知り、実際に行う。(ル)	国 国語の学習目標と準備の仕方を知る。(ロ)(ト)(ヌ)(ル)(ヲ)	国 教科書の表紙や裏表紙を基に、学校の楽しいことを見つけたり、詩などを声に出して読んだりする。(ヌ)(ル)	国 読み聞かせを聞いたり、自分で本を選んで読んだりするなど、本に親しむ。(学級)(ル)(ヌ)	国 ときや場、相手に応じた挨拶やお話を適切な声の大きさですることを学ぶ。(ル)(リ)	国 ときや場、相手に応じた挨拶やお話を適切な声の大きさですることを学ぶ。(ル)(リ)	国 ときや場、相手に応じた挨拶やお話を適切な声の大きさですることを学ぶ。(ル)(リ)	国 「あいうえお」を繰り返し読んだり、歌に合わせて歌ったりして、「あいうえお」に親しむ。また、「あいうえお」を書く練習をする。(ヌ)(ル)	国 言葉でしりとり遊びをする。(ル)
			算 指を折って10まで数える練習をする。(ヌ)(ト)	算 音の数だけ仲間を集める「数合わせゲーム」や、文字の数だけ仲間を集める「数合わせゲーム」をする。(ヌ)(ト)(ハ)	算 算数の学習目標と準備の仕方を知る。(ロ)(ト)(ヌ)	算 身の周りの「1~10」の数量に関心を持ち、観点や条件に合わせて集合をつくる。(ヌ)(ト)	算 「1~5」の半具体物(数図ブロック)を操作して数の系列を理解し、「いち~ご」の数詞と「1~5」の数字が対応していることを知り、数字を正しく書く。(ヌ)(ト)	算 「1~10」の具体物と半具体物を1対1対応させ、数の多小について調べる。(ヌ)(ト)	算 「1~5」を表す具体物、半具体物(数図ブロック)、数図、数字、数詞を関連付け、絵や数字で表現する。(ヌ)(ト)	算 具体物や半具体物を用いて、5までの数の分解をしたり、合成をしたりして数の楽しさを味わう。(ヌ)(ト)					
書写	3/34	文字に興味をもったり、適切な姿勢・鉛筆の持ち方・筆圧で、線や文字を書いたりする。	書 人、もの、ことなどに関する文字を見つけて遊ぶ。(ヌ)	書 人、もの、ことなどに関する文字を見つけて遊ぶ。(ヌ)	書 人、もの、ことなどに関する文字を見つけて遊ぶ。(ヌ)	書 書写の学習目標と準備の仕方を知る。(ロ)(ト)(ヌ)	書 字を書くときの姿勢や鉛筆の持ち方を知る。(ヌ)(ト)	書 適切な筆圧で線や簡単な文字を書き、運筆に慣れる。(ヌ)(ト)	書 見本を見ながら自分の名前を丁寧に書く。(ヌ)	書 見本を見ながら自分の名前を丁寧に書く。(ヌ)	書 見本を見ながら自分の名前を丁寧に書く。(ヌ)	書 見本を見ながら自分の名前を丁寧に書く。(ヌ)	書 見本を見ながら自分の名前を丁寧に書く。(ヌ)		
算数	7/136	活動を通して数の感覚を豊かにして、物の個数を数えたり、唱えたりする。	算 指を折って10まで数える練習をする。(ヌ)(ト)	算 音の数だけ仲間を集める「数合わせゲーム」や、文字の数だけ仲間を集める「数合わせゲーム」をする。(ヌ)(ト)(ハ)	算 算数の学習目標と準備の仕方を知る。(ロ)(ト)(ヌ)	算 身の周りの「1~10」の数量に関心を持ち、観点や条件に合わせて集合をつくる。(ヌ)(ト)	算 「1~5」の半具体物(数図ブロック)を操作して数の系列を理解し、「いち~ご」の数詞と「1~5」の数字が対応していることを知り、数字を正しく書く。(ヌ)(ト)	算 「1~10」の具体物と半具体物を1対1対応させ、数の多小について調べる。(ヌ)(ト)	算 「1~5」を表す具体物、半具体物(数図ブロック)、数図、数字、数詞を関連付け、絵や数字で表現する。(ヌ)(ト)	算 具体物や半具体物を用いて、5までの数の分解をしたり、合成をしたりして数の楽しさを味わう。(ヌ)(ト)	算 具体物や半具体物を用いて、5までの数の分解をしたり、合成をしたりして数の楽しさを味わう。(ヌ)(ト)	算 具体物や半具体物を用いて、5までの数の分解をしたり、合成をしたりして数の楽しさを味わう。(ヌ)(ト)	算 具体物や半具体物を用いて、5までの数の分解をしたり、合成をしたりして数の楽しさを味わう。(ヌ)(ト)		
音楽	4/68	音楽に合わせて体を動かしながら、楽しく歌ったり聴いたりする。	音 友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたりして楽しく遊ぶ。(ヲ)(イ)(ハ)	音 友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたりして楽しく遊ぶ。(ヲ)(イ)(ハ)	音 友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたりして楽しく遊ぶ。(ヲ)(イ)(ハ)	音 友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたりして楽しく遊ぶ。(ヲ)(イ)(ハ)	音 友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたりして楽しく遊ぶ。(ヲ)(イ)(ハ)	音 友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたりして楽しく遊ぶ。(ヲ)(イ)(ハ)	音 友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたりして楽しく遊ぶ。(ヲ)(イ)(ハ)	音 友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたりして楽しく遊ぶ。(ヲ)(イ)(ハ)	音 友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたりして楽しく遊ぶ。(ヲ)(イ)(ハ)	音 友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたりして楽しく遊ぶ。(ヲ)(イ)(ハ)	音 友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたりして楽しく遊ぶ。(ヲ)(イ)(ハ)		
体育	5/102	だれとでもよくし、健康・安全に留意して意欲的に運動をする。また、体を動かすことの楽しさを味わうとともに基本的な動きを身に付けようとする。	体 ルールを守って楽しく友だちと「ゲーム(鬼遊び)」をする。(イ)(ホ)	体 ルールを守って楽しく友だちと「ゲーム(鬼遊び)」をする。(イ)(ホ)	体 ルールを守って楽しく友だちと「ゲーム(鬼遊び)」をする。(イ)(ホ)	体 ルールを守って楽しく友だちと「ゲーム(鬼遊び)」をする。(イ)(ホ)	体 ルールを守って楽しく友だちと「ゲーム(鬼遊び)」をする。(イ)(ホ)	体 ルールを守って楽しく友だちと「ゲーム(鬼遊び)」をする。(イ)(ホ)	体 ルールを守って楽しく友だちと「ゲーム(鬼遊び)」をする。(イ)(ホ)	体 ルールを守って楽しく友だちと「ゲーム(鬼遊び)」をする。(イ)(ホ)	体 ルールを守って楽しく友だちと「ゲーム(鬼遊び)」をする。(イ)(ホ)	体 ルールを守って楽しく友だちと「ゲーム(鬼遊び)」をする。(イ)(ホ)	体 ルールを守って楽しく友だちと「ゲーム(鬼遊び)」をする。(イ)(ホ)		
図画工作	4/68	クレヨンを用いて、自分の好きなものや伝えたいことを表現することを通して、表現することの楽しさを味わう。	図 クレヨンの使い方を学び、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(ヲ)(ト)	図 クレヨンの使い方を学び、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(ヲ)(ト)	図 クレヨンの使い方を学び、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(ヲ)(ト)	図 クレヨンの使い方を学び、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(ヲ)(ト)	図 クレヨンの使い方を学び、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(ヲ)(ト)	図 クレヨンの使い方を学び、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(ヲ)(ト)	図 クレヨンの使い方を学び、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(ヲ)(ト)	図 クレヨンの使い方を学び、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(ヲ)(ト)	図 クレヨンの使い方を学び、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(ヲ)(ト)	図 クレヨンの使い方を学び、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(ヲ)(ト)	図 クレヨンの使い方を学び、自分の好きなものや伝えたいことを描く。(ヲ)(ト)		
道徳	3/34	進んで気持ちのよい挨拶をしたり、きまりを守ったりしようとする。	道 気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心がけて、明るく接することを考える。(ニ)(イ)	道 道徳の目標と準備の仕方を学ぶ。(ロ)(ト)(ニ)	道 気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心がけて、明るく接することを考える。(ニ)(イ)	道 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることを考える。(ニ)(ハ)(ホ)(リ)	道 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることを考える。(ニ)(ハ)(ホ)(リ)	道 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることを考える。(ニ)(ハ)(ホ)(リ)	道 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることを考える。(ニ)(ハ)(ホ)(リ)	道 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることを考える。(ニ)(ハ)(ホ)(リ)	道 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることを考える。(ニ)(ハ)(ホ)(リ)	道 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることを考える。(ニ)(ハ)(ホ)(リ)	道 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることを考える。(ニ)(ハ)(ホ)(リ)		
特別活動	8/34	学級の友だちと仲よくして、学校生活に慣れ、学校生活を楽しくしようとする。	学 学級活動に参加する。(入学式後)(ハ)	学 学級活動に参加する。(入学式後)(ハ)	学 学級活動に参加する。(入学式後)(ハ)	学 トイレやスリッパの使い方を覚える。(ロ)(リ)	学 自分の机の中の整理の仕方やロッカーの使い方を覚える。(ロ)(リ)	学 用具や提出物の出し方を覚える。(ロ)(リ)	学 おみやげや荷物のしまいを覚える。(ロ)(リ)	学 靴箱の使い方を覚える。(ロ)(リ)	学 学年下校の仕方を覚える。(ハ)(ホ)	学 掃除道具の正しい使い方やしまい方、掃除場所、当番、役割分担等、掃除の仕方を覚える。(イ)(ハ)(リ)	学 掃除道具の正しい使い方やしまい方、掃除場所、当番、役割分担等、掃除の仕方を覚える。(イ)(ハ)(リ)		
			学 手洗い場の使い方を覚える。(イ)(ロ)(リ)	学 チャイムと放送の役割を知る。(ホ)(リ)	学 傘やレインコート等、雨具のしまい方を覚える。(イ)(ロ)(リ)	学 雨の日の過ごし方を考える。(イ)(ホ)	学 雨の日の下校の仕方を覚える。(イ)(ホ)(ロ)	学 いろいろな並び方を覚える。(イ)(ホ)(ロ)	学 給食の準備、配膳、会食、後片付けの仕方を覚える。(イ)(ハ)(リ)	学 給食の準備、配膳、会食、後片付けの仕方を覚える。(イ)(ハ)(リ)	学 給食の準備、配膳、会食、後片付けの仕方を覚える。(イ)(ハ)(リ)	学 給食の準備、配膳、会食、後片付けの仕方を覚える。(イ)(ハ)(リ)	学 給食の準備、配膳、会食、後片付けの仕方を覚える。(イ)(ハ)(リ)		
			学 学級の係を決める。(ハ)	学 学級の係を決める。(ハ)	学 学級の係を決める。(ハ)	学 学級の係を決める。(ハ)	学 学級の係を決める。(ハ)	学 学級の係を決める。(ハ)	学 学級の係を決める。(ハ)	学 学級の係を決める。(ハ)	学 学級の係を決める。(ハ)	学 学級の係を決める。(ハ)	学 学級の係を決める。(ハ)	学 学級の係を決める。(ハ)	学 学級の係を決める。(ハ)
児童会活動	1	児童 1年生を迎える会に参加する。(ヘ)(リ)	児童 1年生を迎える会に参加する。(ヘ)(リ)	児童 1年生を迎える会に参加する。(ヘ)(リ)	児童 1年生を迎える会に参加する。(ヘ)(リ)	児童 1年生を迎える会に参加する。(ヘ)(リ)	児童 1年生を迎える会に参加する。(ヘ)(リ)	児童 1年生を迎える会に参加する。(ヘ)(リ)	児童 1年生を迎える会に参加する。(ヘ)(リ)	児童 1年生を迎える会に参加する。(ヘ)(リ)	児童 1年生を迎える会に参加する。(ヘ)(リ)	児童 1年生を迎える会に参加する。(ヘ)(リ)	児童 1年生を迎える会に参加する。(ヘ)(リ)		
学校行事	6 学校の裁量	入学式に参加する。(リ)	入学式に参加する。(リ)	入学式に参加する。(リ)	入学式に参加する。(リ)	入学式に参加する。(リ)	入学式に参加する。(リ)	入学式に参加する。(リ)	入学式に参加する。(リ)	入学式に参加する。(リ)	入学式に参加する。(リ)	入学式に参加する。(リ)	入学式に参加する。(リ)		
		健康診断を受ける。(イ)	健康診断を受ける。(イ)	健康診断を受ける。(イ)	健康診断を受ける。(イ)	健康診断を受ける。(イ)	健康診断を受ける。(イ)	健康診断を受ける。(イ)	健康診断を受ける。(イ)	健康診断を受ける。(イ)	健康診断を受ける。(イ)	健康診断を受ける。(イ)	健康診断を受ける。(イ)		

**幼児期の終わりまでに育ってほしい幼児の具体的な姿**

- (イ) 健康な心と体
- (ロ) 自立心
- (ハ) 協同性
- (ニ) 道徳性の芽生え
- (ホ) 規範意識の芽生え
- (ヘ) いろいろな人とのかわり
- (ト) 思考力の芽生え
- (チ) 自然とのかわり
- (リ) 生命尊重・公共心等
- (ヌ) 数量・図形・文字等への関心・感覚
- (ル) 言葉による伝え合い
- (ヲ) 豊かな感性と表現

**各ピースの表記内容内訳**

生 生活科の学習目標と準備の仕方を学ぶ。(ロ)(ト)

各教科等名      学習活動      上記該当項目の記号



# 「スタートカリキュラム」完成例

- ※完成例ではどの「ピース」を組み合わせて授業するかを明確にするために、各ピースの上段を活動ごとにまとめ(白ワク)、学習展開の方法をメモしています。(任意)
- ※左側の欄、色の帯は、文部科学省「スタートブック」pp.8-9、学習の3類型に合わせており、重点が置かれる期間の色が濃くなっています。
- ※ホームページには、ダウンロードデータとして3類型に着色した完成例も用意しています。

## 「スタートカリキュラム」完成例

標準時間	1 時間目	2 時間目	3 時間目	4 時間目
1 日目	入学式に参加する。(1)	学 学級活動に参加する。(入学式後)(1)	学 学級活動に参加する。(入学式後)(1)	
2 日目	始学式に参加する。(1)	学 学校生活の中で、できるようにしたいことを発表し、その中から、トイレやスリッパの使い方を覚える。	学 通学団会に参加する。(1)	
3 日目	自分の中の教師の仕方やロールの出し方を覚える。(1)	学 友達と歌いながら、手遊びをしたり、体を動かしたりして楽しんで遊ぶ。(1)(1)	学 お便りや詩物学 靴箱の使い方を覚える。(1)	学 学年下校の仕方を覚える。(1)
4 日目	名刺を交換しながら自己紹介をし合う「名刺交換ゲーム」の準備をする。友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かして遊んだりして遊ぶ。友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かして遊んだりして遊ぶ。友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かして遊んだりして遊ぶ。友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かして遊んだりして遊ぶ。	学 名前を呼ばれたら返事をすることを知る。(1)(1)	学 クレヨンの使い方を知り、自分の好きなものや伝えたいことを書く。(1)(1)	学 クレヨンの使い方を知り、自分の好きなものや伝えたいことを書く。(1)(1)
5 日目	名刺を交換しながら自己紹介をし合う「名刺交換ゲーム」をする。友だちと明るく接する。友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かして遊ぶ。友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かして遊ぶ。友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かして遊ぶ。友だちと歌いながら、手遊びをしたり、体を動かして遊ぶ。	学 名前を呼ばれたら返事をすることを知る。(1)(1)	学 指を折って10まで数える練習をする。「数合わせゲーム」をする。(1)(1)	算 指を折って10まで数える練習をする。「数合わせゲーム」をする。(1)(1)
6 日目	これから学習することと図工を行う。カードに自分の顔と名前をクレヨンでかく。(誕生月表として活用する。)	算 算数の学習目標と準備の仕方を覚える。(1)(1)	国 国語の学習目標と準備の仕方を覚える。(1)(1)	国 教科書の漢字や裏表紙をもとに、学校の楽しいことを見つけて、詩などを声に出して読んだりする。(1)(1)
7 日目	図工の学習目標と準備の仕方を覚える。(1)(1)	算 算数の学習目標と準備の仕方を覚える。(1)(1)	音 音楽の学習目標と準備の仕方を覚える。(1)(1)	音 音楽の学習目標と準備の仕方を覚える。(1)(1)
8 日目	これから学習することとして体育を行う。体操館に着替えて体育館に行く。みんな考えてゲーム(鬼遊び)を行う。教室に入れば替える。	体 体育の学習目標と準備の仕方を覚える。(1)(1)	体 体育の学習目標と準備の仕方を覚える。(1)(1)	道 道徳の目標と準備の仕方を覚える。(1)(1)
9 日目	1日の学校生活や集団生活の中で、楽しくよりよく生活するために必要なことを発表する。楽しくよりよく生活するために必要なことを発表する。楽しくよりよく生活するために必要なことを発表する。楽しくよりよく生活するために必要なことを発表する。	道 約束やきまりを守り、みんなが嫌われないようにする。(1)(1)	学 手洗いの正しい方法を覚える。(1)(1)	数 「1～10」の具体物と具体物を1対1対応させ、数の多小について調べる。(1)(1)
10 日目	雨が降った日を活用して、雨具のしらい方や雨の日に必要なことを発表する。晴天の時は、日傘を入れ替える。	国 読み聞かせを聞いたり、自分で本を選んで読んだりすることを知る。(1)(1)	学 知っている歌をみんなで作る。(1)(1)	学 知っている歌をみんなで作る。(1)(1)
11 日目	生活科の学習目標と準備の仕方を覚える。(1)(1)	生 探検① 校舎内で見た場所、もの、会ったことのある人について伝え合う。(1)(1)(1)	生 探検① 校舎内で見た場所、もの、会ったことのある人について伝え合う。(1)(1)(1)	生 探検① 校舎内で見た場所、もの、会ったことのある人について伝え合う。(1)(1)(1)
12 日目	国とときや場、相手に応じた挨拶やお話を適切な声の大きさでする。(1)(1)	学 いろいろな並び方を覚える。(1)(1)	学 身体測定を受ける。(1)	数 「1～10」の具体物と半具体物(数図ブロック)、半具体物と半具体物を1対1対応させ、数の多小について調べる。(1)(1)
13 日目	校舎内探検を振り回り、もう一度行ってみたい場所として、音楽室に行く、音楽室での授業を体験する。	音 校歌を歌う。(1)(1)	学 給食の準備、配膳、会食、後片付けの仕方を覚える。(1)(1)	学 給食の準備、配膳、会食、後片付けの仕方を覚える。(1)(1)
14 日目	探検② 校舎外探検することを知り、入学してからこれまで、校舎外で行ったことのある場所や、見た物、会ったことのある人について伝え合う。校舎外をみんなで探検する計画を立てる。ルールや約束を守る。ときや場、相手に応じた挨拶や礼儀を適切な声の大きさでする。校舎外探検の下、校舎内を探検する。探検後は、見つけたことなどを伝え合う。※道、国、生の内容は順番性を考え実施する。	探検② 校舎外で見た場所、もの、会ったことのある人について伝え合う。(1)(1)(1)	探検② 校舎外で見た場所、もの、会ったことのある人について伝え合う。(1)(1)(1)	探検② 校舎外で見た場所、もの、会ったことのある人について伝え合う。(1)(1)(1)
15 日目	探検③ 校舎内で、もう一度行ってみたい場所、見えてきたものや人について振り回り、グループで探検する計画を立て、探検をする。(1)(1)(1)(1)	生 探検③ 校舎内で、もう一度行ってみたい場所、見えてきたものや人について振り回り、グループで探検する計画を立て、探検をする。(1)(1)(1)(1)	生 探検③ 校舎内で、もう一度行ってみたい場所、見えてきたものや人について振り回り、グループで探検する計画を立て、探検をする。(1)(1)(1)(1)	生 探検③ 校舎内で、もう一度行ってみたい場所、見えてきたものや人について振り回り、グループで探検する計画を立て、探検をする。(1)(1)(1)(1)
16 日目	道 約束やきまりを守り、みんなが嫌われないようにすることを考える。(1)(1)	道 約束やきまりを守り、みんなが嫌われないようにすることを考える。(1)(1)	道 約束やきまりを守り、みんなが嫌われないようにすることを考える。(1)(1)	道 約束やきまりを守り、みんなが嫌われないようにすることを考える。(1)(1)
17 日目	探検④ 校舎内外で、もう一度会いたい人について振り回り、グループで探検する計画を立てる。インタビューした人についてカードをもとに伝え合い、探検地図にまとめる。	探検④ 校舎内外で、もう一度会いたい人について振り回り、グループで探検する計画を立てる。インタビューした人についてカードをもとに伝え合い、探検地図にまとめる。	探検④ 校舎内外で、もう一度会いたい人について振り回り、グループで探検する計画を立てる。インタビューした人についてカードをもとに伝え合い、探検地図にまとめる。	探検④ 校舎内外で、もう一度会いたい人について振り回り、グループで探検する計画を立てる。インタビューした人についてカードをもとに伝え合い、探検地図にまとめる。
18 日目	国とときや場、相手に応じた挨拶やお話を適切な声の大きさでする。(1)(1)	国 1年生を迎える会に参加する。(1)(1)	算 「1～5」の半具体物(数図ブロック)を操作して数の系列を理解し、「いち〜ご」の数詞と「1～5」の数字が対応していることを知り、数字を正しく書く。(1)(1)	算 「1～5」の半具体物(数図ブロック)を操作して数の系列を理解し、「いち〜ご」の数詞と「1～5」の数字が対応していることを知り、数字を正しく書く。(1)(1)
19 日目	国 「あ、「い」「う」「え」「お」で始まる言葉と2字、3字…と集めたり、書いてみる。(1)	算 「1～5」の半具体物(数図ブロック)を操作して数の系列を理解し、「いち〜ご」の数詞と「1～5」の数字が対応していることを知り、数字を正しく書く。(1)(1)	算 「1～5」の半具体物(数図ブロック)を操作して数の系列を理解し、「いち〜ご」の数詞と「1～5」の数字が対応していることを知り、数字を正しく書く。(1)(1)	算 「1～5」の半具体物(数図ブロック)を操作して数の系列を理解し、「いち〜ご」の数詞と「1～5」の数字が対応していることを知り、数字を正しく書く。(1)(1)
20 日目	国 「あ、「い」「う」「え」「お」で始まる言葉と2字、3字…と集めたり、書いてみる。(1)	行 遊離訓練に参加する。(1)	行 遊離訓練に参加する。(1)	国 言葉でしりとり遊びをする。(1)

安心 成長 自立

教科等を中心とした学習

社会的・肉体的な指導による生活科を中心とした学習

一人ひとりの心をもち、新しい人間関係を築いていくことをめざす学習